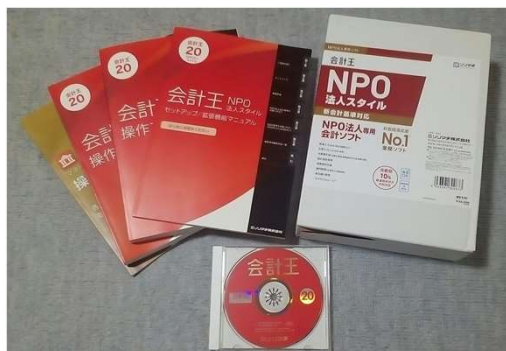


活動報告(収入に関連して)

- 昨年度までの会計処理は、表計算ソフトの「Excel」を使って会計簿を処理してきましたが、将来的な「認定」の取得を指向し、今年度から「会計王」というNPO法人向けの会計ソフトを購入して処理を進めてきました。
- その結果、今年度、経済産業省から「持続化給付金」、福島県から「新型コロナウイルス感染症拡大防止給付金」、また、福島市からは「事業者営業継続緊急支援給付金」などの支援を受けることができました。



① 出前授業・講演会などの活動

講演会・出前授業実績

日付	学校名・団体名	学年	生徒数	教科	参加者
2月25日	国見町立国見小学校	小6	69	講演会	9
2月21日	東京都品川区立台場小学校 (Zoom)	全小・中	70	講演会	35
1月17日	「新型コロナウイルス被害」に直面する日本やミャンマーの子どもたち支援 寺田猛・チャリティ講演会 (東京都新宿)			講演会	16
1月16日	東京都板橋区立志村第二中学校	中1	142	講演会	8
12月19日	神奈川県鎌倉学園ベトナム学習会 (Google-meet)	中3	6	学習会	1
12月15日	いわき市立平第三小学校	小6	78	講演会	6
12月13日	大阪府・ベトナム未来種まきプロジェクト (Zoom)			講演会	24
12月8日	いわき市立楯田東中学校	中2	64	講演会	10
11月28日	福島市立吾妻中学校	全	219	講演会	20
11月26日	神奈川県鎌倉学園ベトナム学習会 (Google-meet)	中3	6	学習会	2
11月9日	福島市立杉妻小学校	小6	109	講演会	8
11月7日	東京都江戸川区立鹿骨東小学校	小6	84	講演会	9
9月25日	東京都町田市立南大谷小学校	小6	115	講演会	6
9月24日	福島県立福島南高等学校国際理解セミナー	全	511	講演会	30
9月18日	愛知県私立幼稚園連盟環境教育特別委員会講演会 (Zoom)			講演会	20
9月10日	東京都目黒区立東根小学校	小6	94	総合	5
7月21日	大阪市・アース・フレンドシップ・フェスティバル勉強会			講演会	20

新型コロナウイルス蔓延防止の観点から、キャンセルが相次いだ出前授業・講演会は、今年度は、ZoomやGoogle-meetでの講演を含めて、17回の実施に留まりました。

小学生 609名
中学生 437名
高校生 511名
先生方および一般 227名

合計で、1784人の方々にお聞きいただくことができました。

出前授業・講演会



11月7日(土)実施の東京都江戸川区立鹿骨東小学校での出前授業の集合写真。
この学校の子供達は、このあと、SDGsの学習に合わせて、文房具や古着を集めたり、募金活動を実施し、そのお金を当法人に寄付してくださいました。

中には、せっかく、会場まで設定いただきながら、「緊急事態宣言」発令のため、やむなく無期延期を判断せざるを得ない講演会も数回ありました。

講演記録DVDの制作



将来的には、「シーエスアールスクエアの紹介映像を作りましょう。」と、ほとんどの福島県内でテレビニュースで放送してくださっていた「テレビユー福島(TUF)」の「池田裕美子記者さん」を訪問し、ニュース番組の映像を提供いただける許可も取り付けました。
池田さんも監督さんをご存知で、驚いていました。
(右端が鐘江監督さん)

大阪近辺の講演会で出会った、フリーの映画監督「鐘江 稔さん」。
← 講演を聞いてくださった監督さんから、「穴戸さんのこの講演は、もっと広めて、日本全国の方々に聞いてもらう必要がありますよ。記録のDVDを作りましょう。」と、提案いただき、1月17日の講演をもとに、DVDを作っていただくことができました。



②学校施設 設備支援事業

昨年度まで、ベトナム中部の学校等に飲料水確保のための井戸を支援して下さっていた、東京のタレント「時東あみさん」ですが、今年度は、ベトナム北部、Tuyen Quang省、Lam Binh郡の小中学校3校に、大型テレビ3台を寄贈いただきました。

例年であれば、現地で購入して持参して届けるのですが、今回は、現地行政にお金を送り、準備してもらいました。現地行政では、多少お金を追加して、「ソニー製(Sony)」のテレビにしてくれました。



飲料水用井戸支援

何度か、ベトナム中部の学校を訪問し、運動会や文化交流などをしてきた神奈川県鎌倉学園の中高校の現地訪問は、コロナウィルス蔓延防止のためにフライトがなく、実施できないでいます。

生徒さん達の募金やバザーの益金などを預かっておりましたが、それらのお金で、ベトナム中部の中学校と幼稚園へ飲料水を確保するための井戸を寄贈することができました。



↑
Quang Nam省、Tien Phuoc郡、
グエン・チャイ中学校



←
Quang Nam省、Tien Phuoc郡、
ティエン・アン幼稚園

台風被災者支援



昨年10月中旬から12月初旬までのベトナム中部の台風被害は、20年に一度と言われるほど大きなもので、クアンナム省の最も貧しい郡の一つであるナム・チャ・ミで大きな土砂崩れが発生し、11の家が巻き込まれ、53人の山岳少数民族の人々が行方不明となりました。



右の写真は、当法人の現地のボランティアスタッフであるThuyさんから送られてきた現地の写真です。土砂崩れで、両親を失った少女です。

台風被災者支援

特に、身体が不自由な方々や、老人を抱えた家では、その被害の状況は深刻でした。

洪水被害への支援金は、そのままの金額で現地へ届けていただき、Thuy-sanの友人で、Ecodit.LLCという障がい者支援団体でプロジェクトマネージャをしているLoi Ngoさんより、ダナン北西部の Quang Tri (クアンチ) 郡の22世帯の被災者の方々へ届けていただきました。

Adidas のTシャツを着ているのが、Loiさんです。

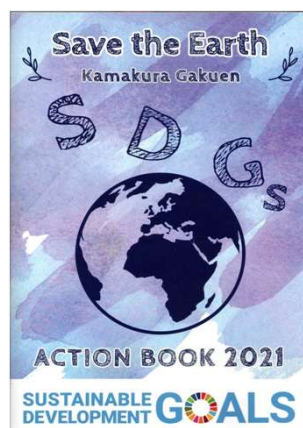
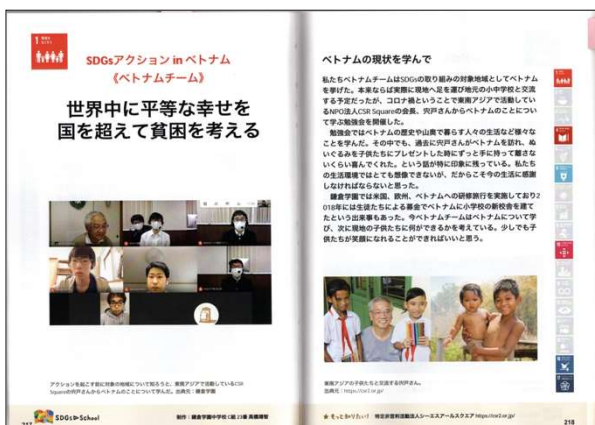


台風被災者支援

甚大な被害のあったQuang Nam 省、Nam Tra My郡とBac Tra My郡。今回のCSR-Squareからの支援金で、学用品を購入し届けてくれたのは、Da NangのDOLISA(労働傷病兵社会問題局)のスタッフであるHoa(右の写真)さんです。彼女も、Thuyさんの友人です。山岳少数民族Ca Dong族の人々が暮らす美しい村のTra Van小学校に、400人分のノートや筆記用具を運び配って支援してくれました。遠い生徒は、5kmもの危険な道のりを歩き、列を作って並び、喜びの笑顔で、支援品を受け取ってくれていました。Tra Van 小学校の校長先生からは、CSR-Squareあての領収書(左上写真)が届いています。祝日である「教師の日(11月20日)」が、近かったこともあり、先生方へは、70枚のスカーフもプレゼントできました。



③交流活動推進事業



SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。SDGs (エス・ディー・ジーズ) と発音します。最後はGoals (ゴールズ) の略です。SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。貧困削減や質の高い教育の機会、安全で水とトイレの確保など、17の目標があります。

神奈川県鎌倉学園の生徒さんたちが、SDGsの学習のために、Google-meetというWEB会議アプリを使って、理事長戸と交流し、その結果を右上のような340頁もの本にまとめ、送ってくれました。この本には、上のような頁で、8回も紹介されていました。

